民主党循環社会WT 会議 2004・11・16 (10:30~11:30)

民主党 前衆議院議員(栃木県) 小林 守

「民主党の資源循環・廃棄物管理法案について」

はじめに・・・自己紹介・知事選への対応など

1 法案作成の背景・・・人と自然との共生・未来への責任

民主党の環境政策・・・持続可能な社会とは

人と人(社会面) 人と自然(環境面)

* 資料「地球と子供たちの未来のために」P2～3

* 資料「持続可能な社会のあり方」 ゴミゼロ社会・失業者ゼロ社会

2 現状の基本認識と「持続可能な社会」をめざす政策価値判断の基準

(現状の基本認識)

* 地球規模の環境負荷の増大・・・地球温暖化・生態系の破壊など

* 化学物質等による人の健康被害の増大

* 地下資源の枯渇

(政策価値判断の基準)

科学的知見と予防措置

経済成長と環境保全

現在世代と未来世代

人間と生態系

国益と地球益

3 「資源循環・廃棄物管理法案」のポイント

廃棄物・リサイクル政策の統合

廃棄物・リサイクル政策の原則の確立

現在の廃棄物・リサイクル行政の問題点への適切な対処

市場メカニズムと経済的・計画的・規制的手法のベストミックス

* 資料 民主党循環社会PT 中間取りまとめ 2000・2・22

日本版「循環経済法」のポイント

4 政府法案「循環社会形成推進基本法」への対応・・・修正案対決のポイント

* 資料 「循環社会形成推進基本法案の衆議院通過にあたって」

2000・5・9

民主党環境・農水 NC 大臣 佐藤謙一郎